

新病院建設ニュース



第1号
2014年2月



利根保健生活協同組合 利根中央病院
発行人：糸賀 俊一

〒378-0053 沼田市東原新町1855番地1 TEL.0278-22-4321
ホームページ <http://www.tonehoken.or.jp/>



創刊のごあいさつ 新病院建設に向けて

利根中央病院 院長 糸賀 俊一

新病院建設ニュース創刊にあたり、組合員皆様
のご協力に改めてお礼申し上げます。

振り返ればいろいろな課題を乗り越えて昨年11月に「新病院建設」が始まりました。今年は利根保健生活協同組合創立60周年の節目の年になります。現病院の建物の中には建築後50年以上経過している建物もあります。県内の主な病院の中でも一番古い病院になっていると思います。このような環境の中で多くの患者さんに最適な医療を提供することに限界がきている状況です。

新病院完成後、病院機能を100%発揮するために、職員配置と仕事の分担を再検討し、機器の配置など、患者さんのかかりやすさ、満足度を今以上にあげ、病院全体が生まれ変わった素晴らしい病院にしたいと考えています。

また私たち職員一同改めて、待遇の改善にも取り組んでまいります。地域の人びとのいのちと暮らしを守るため健康づくりとまちづくりの拠点となる病院を目指して昨年掲げた「新病院、6つの基本方針」を再確認するとともに、新病院が組合員の皆様にとって単なる病気やけがを治療するだけの病院ではなく、地域に健康情報を発信する病院、

新病院のコンセプト

- 地域の人々のいのちと暮らしを守るため
※健康づくりとまちづくりの拠点となる病院にします
※総合診療機能を有し、緊急医療に責任を持つ病院にします

新病院の基本方針

- ① 予防、健診、福祉活動に力を注ぐ病院
- ② 救急からリハビリまで幅広い医療活動をする病院
- ③ 地域連携で安心して過ごせる拠点となる病院
- ④ 災害に強く、災害医療に貢献する病院
- ⑤ 環境に配慮し、高齢者や子どもにやさしい病院
- ⑥ 職員が働きやすく、人材の確保・育成をすすめる病院

そして疾病予防と健康教育に力を注いでいく病院（ヘルスプロモーション ホスピタル）になることを目標にしています。

完成まであと1年半になりました。今年は、新病院建設を成功に導く重要な年になります。今後も月1回発行の建設ニュースで、新病院建設の具体的進捗状況を報告していく予定です。これからも組合員皆様からのご援助、並びに新病院に対する改善点のご指摘等お待ちしております。一緒に夢をかたちにしていきましょう。よろしくお願いいたします。

完成予想図



2015年7月竣工予定

第2回千人会議に参加しよう

～協同の力で最高の病院をつくろう～

2月に各支部では、新病院建設について多くの組合員・地域住民にお知らせするため「第2回千人会議」を開催します。日時・場所については各支部役員または組織部（☎22-2300）までお問い合わせのうえ、お近くの会場にご参加ください。

【内容】

- ・新病院建設の進捗報告（通院手段の整備、現病院の跡地利用計画など）
- ・生協の案内（班会メニュー・健康チェックの内容など）

『増資』にご協力ください！

建設資金のうち、5億円は出資金の純増で確保する計画となっています。

1口1,000円から増資できますが、4万円以上の「一坪増資」や口座振替による「積立増資」を推奨しています。

出資金は、生協に加入している間、事業のためにお預かりしているものです。
(寄付や会費ではありません)



新病院建設に携わって

新病院建設委員長
河内 英行 Dr
(脳神経外科部長)



新病院建設委員長に任命され、はや2年。いよいよ新病院建設が着工されました。

現在の場所での新築計画が困難であり、移転場所の選定・協議を経て、沼須産業団地を候補地として購入。設計業者選定、基本設計・実施設計、施工業者選定と、これほど大きな計画に携わることなど、なかなか経験できないと今になって実感しています。

来年夏の竣工まで1年半、まだまだ課題がたくさんありますが、頑張っていきたいと思います。

新病院に対して思うこと

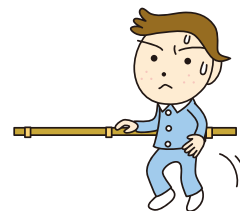
現病院は老朽化も著しく、患者様に対しても職員に対しても、不便極まりないと感じています。新病院では、第一に「人」に対

する配慮がなされた病院を作りたいと考えています。そして、当然「医療」の内容も重要です。医師・看護師・メディカルスタッフが個々のスキルを発揮しつつ、チームとしてのまとまりをもって医療に当たれるような病院を目指していきます。

完成まで1年半

新病院が竣工するまで、あと1年半。これから建設委員会としてやらなければならないことがたくさんあります。私たちが最も重要と考えているのは、患者様の医療のニーズにこたえられるスタッフの配置と育成です。新病院では、HCU（重症患者病棟）・一般病棟・回復期リハビリ病棟に機能分化します。そこでは、医療の内容や患者様の重症度が異なり、現病院とはかなり変わります。新病院に引っ越しして速やかに対処できるようにいたします。

また、組合員様が健康で健やかに生活できるよう新設される「健康プラザ」についても、どのように活用し、運用するかを皆様方のご意見をもとに計画していきたいと思ひます。



組合員の皆様へ

長年の課題であった「新病院」があと1年半後に完成します。しかし、新病院建設に伴う出資金目標に至るには現在の出資金では到達できておりません。引き続きご協力をお願いいたします。



◀▼建設現場：3つの工区に分かれて基礎工事が進捗しています。クローラークレーンが2機設置され、広い現場に安全に機材を運んでいます。

▼地鎮祭：生協理事、職員及び工事関係者、地元の区長等約70名が参加し盛大に行われました。



夢をかたちに 新病院建設の進捗状況

新病院建設は2013年11月6日に地鎮祭を執り行い着工いたしました。工期21ヶ月、2015年7月竣工予定です。いま建設事務局では、組合員さんと共に新病院通院路線整備について行政と懇談したり、ソフト面の充実を図るべく医療機能調整会議を立ち上げ検討を行っています。

また組合員の皆様に新病院を少しでも身近に感じていただけるよう、5月以降、建設現場見学班会など企画していきます。片品川寄りに「組合員による植栽コーナー」も設置予定ですので、ぜひ多くの方に植栽ボランティアとしてご参加いただきたいと思ひます。今後も新病院建設現場の進捗状況や建設事務局の取り組みなど、タイムリーな情報を提供していきたいと思ひます。



あなたの力をお貸しください ～ボランティアさん募集！～

- 病 院**
- 梱包
「利根の保健」機関紙と「新病院建設ニュース」の束ね作業（毎月28日前後の午前中1回）
 - 植栽ボランティア
新病院建設地での植栽作業

- 他事業所**
- 老健とね
入所者の日常的なお手伝い・話し相手など（月～金）
 - 短時間通所リハビリ
利用者の見守り・声かけ・話し相手など
（月～金 13：30～15：30）



◆問い合わせ先◆ **組織部** (☎ 22-2300)